

阪急 6月2日(日)

雨天決行 荒天の場合7月6日(土)に延期



第3回

～緑の風を感じて～ 初夏の名勝嵐山に行く

多くの人を訪れる景勝地、嵐山。まずは渡月橋を越え亀山公園へ。公園の奥は竹林へとつながり、古刹・名刹が並び奥嵯峨を進みます。大覚寺を過ぎるとのどかな田園風景の中を歩き、緑が美しい広沢池に到着です。ここから先は西へと向かい、たくさんのお店で賑わうメインストリートを通してゴールします。さわやかな新緑の嵐山をお楽しみください。



奥嵯峨の街並み



広沢池

集合場所

嵐山駅前河川敷広場(阪急・嵐山駅下車すぐ)

受付時間

午前9時00分～10時30分

集合に 便利な電車

阪急・梅田駅→8:14～9:30発特急または快速急行河原町行きに乗車。
(桂駅で嵐山線にのりかえ)



みどころ

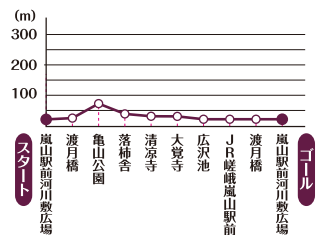
●渡月橋 ●清凉寺 ●広沢池

事前の お問い合わせ

阪急電鉄・ハイキング担当
(06)6373-5326 (9:30～17:30 土・日・祝休日を除く)

約10km COURSE

- 阪急・嵐山駅
- ▼
- 嵐山駅前河川敷広場【スタート受付】
- ▼
- 渡月橋
- ▼
- 亀山公園
- ▼
- 落柿舎
- ▼
- 清凉寺
- ▼
- 大覚寺
- ▼
- 広沢池
- ▼
- JR嵯峨嵐山駅前
- ▼
- 渡月橋
- ▼
- 嵐山駅前河川敷広場【ゴール】



見どころ 歩きたいところ

家族でGo! 五私鉄コースインフォメーション

嵐山 平安貴族が愛した景色



観光客に人気の嵐山の竹林

京都市街の西部に位置し、日本さくら名所100選や日本紅葉の名所100選などに選ばれている嵐山。景勝地としては7世紀、桓武天皇の頃から貴族の遊興の地として始まり、渡月橋や大堰川と一体となった美しい景観は今もなお多くの観光客を魅了し続けています。古くから紅葉の名所として知られ、白河上皇や藤原定家らの歌にも詠まれてきました。嵯峨天皇の離宮として建立されてから1200年以上を歩んできた「大覚寺」など周辺の歴史的スポットのほか、竹林などの壮大な自然も魅力です。

ちょっと INFORMATION

「京とれいん 雅洛(がらく)」デビュー!

現在、京都線で運行中の観光特急・京とれいんの2編成目となる「京とれいん 雅洛」が3月23日(土)に運行を開始。外観は、京都の四季をテーマにデザインされている。車内に坪庭を設置した車両や、窓

側に向かって景色を楽しめる座席を配した展望車両など、内装にも注目を。和の魅力満載の列車で京都気分が一層盛り上がるはず。



「京とれいん 雅洛」(イメージ)

発見! 歩いてトリビア

観光名所である渡月橋
名前の由来とは?



渡月橋

大堰(おおい)川に架かる「渡月橋」は、承和年間(834-848)に僧の道昌が架橋したのが始まりとされています。名前は、満月の晩に月が橋の上を渡っているように見え、鎌倉時代に亀山天皇が「くまなき月の渡るに似る」と詠んだことに由来。現在のものは1934(昭和9)年に完成し、嵐山の景勝にだけ込むよう設計されています。